

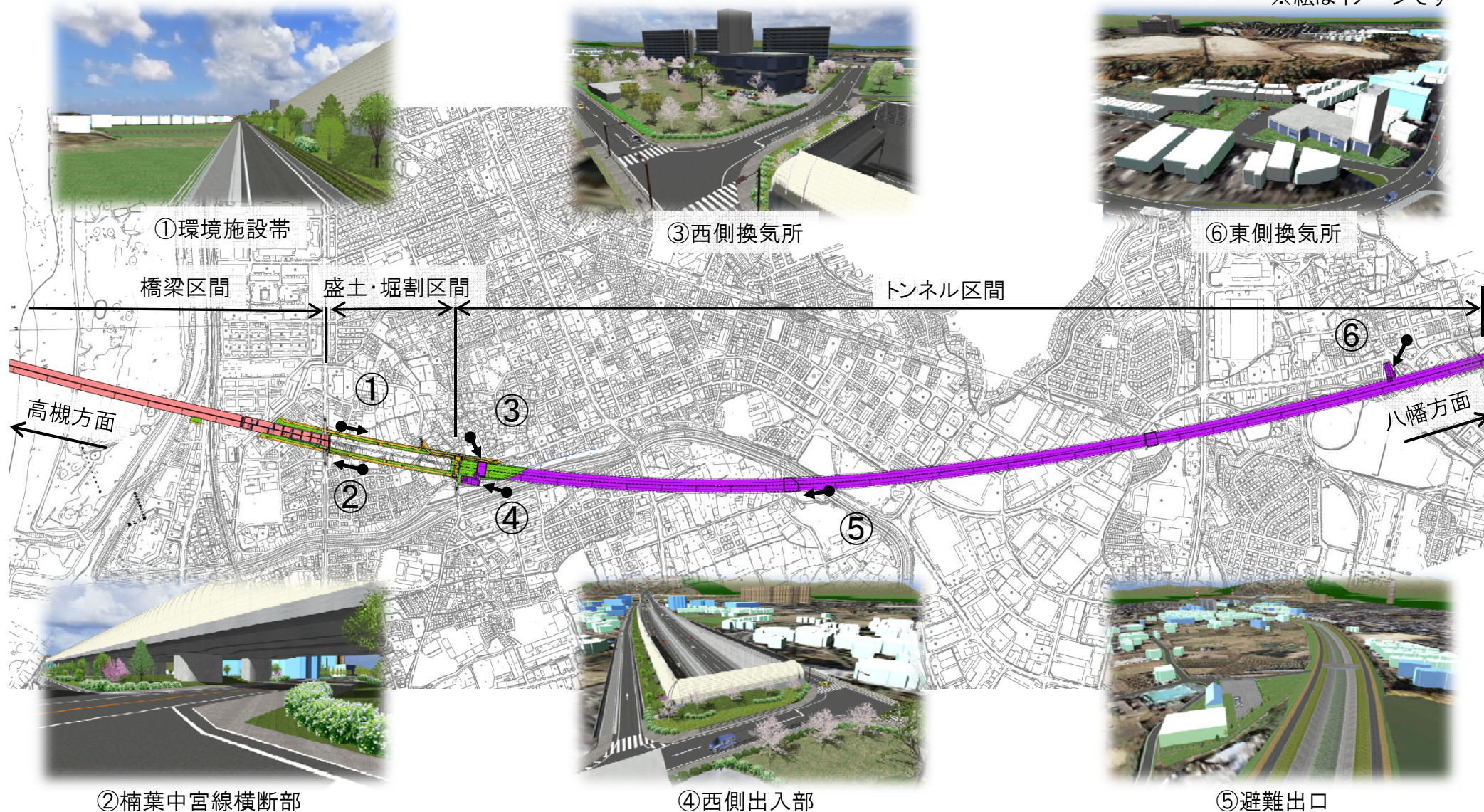
枚方市域 新名神高速道路 設計説明会（実施概要）

○新名神高速道路の通過地域を対象に9月から12月にかけて設計説明会を実施しました。

○新名神高速道路の完成イメージ、環境影響（大気・騒音）について説明しました。

○NEXCO西日本・大阪府・枚方市が共同で開催。

※絵はイメージです



枚方市域 新名神高速道路 設計説明会（主な質問と回答）

◆道路構造について

Q. 環境施設帯（付替道路・緑地）の構造については、十分に検討して欲しい。

A. ご利用される地域の皆さまのご意見をお聴きし管理者となる枚方市や警察との協議も踏まえ、安全面や維持管理面など総合的な見地から検討していきます。

Q. 近年の集中豪雨の状況も踏まえ新名神高速道路の排水処理は十分に検討して欲しい。

A. 雨水排水先となる利根川への負荷が増加しないように、新名神高速道路からの雨水排水については調整池等にて流量調整のうえ排水する計画です。

Q. 新名神高速道路の高架下を利用したい。

A. 高架下の有効活用については、公共性や公益性等の観点を考慮のうえ、高架下等利用計画を定め、有識者による審議を経る必要があります。

Q. 新名神高速道路は4車線・6車線のどちらか？

A. 用地については6車線に必要な事業幅にて取得または補償させていただきますが、当面は4車線で交通運用を行います。

◆トンネル構造について

Q. 換気塔の高さは？

A. 近接する住居や周辺建物の状況等を踏まえ、換気塔建物の高さを計画していきます。
（東側換気塔：高さ約25m、西側換気塔：高さ約30m）

Q. 換気所からの排出時の対策は？

A. 換気所から排出される大気質が現況値に与える影響は極めて少ないですが、今後、効果的なフィルター等の対策を検討していきます。
また、換気時の音についても消音装置を設置し対策を行います。

Q. 4車線から6車線へはどのようにトンネルを拡げるのか？

A. 同心円にて拡幅する計画です。

Q. トンネル部の用地取得範囲と区分地上権範囲は？

A. 地表面からトンネル上部まで12.1mの深さが確保できない箇所と換気所・避難出口予定地は用地を取得させていただき、それ以外の部分は区分地上権を設定させていただきます。

Q. トンネル上部での制限や補償基準は？

A. トンネル上部の土地に、建物制限や保護層部分の掘削制限を掛けさせていただき、その土地の制限に伴う土地評価減額分を補償させていただきます。

枚方市域 新名神高速道路 設計説明会（主な質問と回答）

◆環境について

Q. 他の高速道路など類似箇所での大気状況を示して欲しい。

A. 第二京阪道路沿いに設置されている測定局における大気測定結果は、いずれも環境基準値を下回っており、枚方市域の一般環境大気測定局における測定結果と比較しても特に値が高い状況ではありません。

Q. 大気・騒音予測は新名神高速道路の道路構造を反映しているのか？

A. トンネル坑口からの影響、掘割や橋梁、道路の勾配等新名神高速道路の道路構造を考慮し予測を行っています。

Q. 振動・低周波対策を十分に行って欲しい。

A. 通過地区は道路交通振動から見た場合に軟弱地盤ではないため振動による影響はほとんどないものと考えていますが、橋梁部についても構造の連続化（ノージョイント化）など振動・低周波の発生を抑制する工法を用います。また、トンネル部についても第二京阪道路のトンネル上部での測定の結果、振動の影響はでておらず、低周波についても、空気振動で伝わるので影響はないと考えています。

Q. 日照影響については？

A. 枚方市域の地上区間は環境施設帯が併設されており新名神高速道路から一定の離隔が確保できることから日陰が生じる範囲は緩和されますが、今後、換気所を含め日陰が生じる範囲の検討を行い影響する方へご説明します。

Q. 環境対策は環境基準を下回るだけでは不十分であり、現況の周辺環境を踏まえ最大限の対策をすべきである。

A. 環境基準は人の健康を保護し生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として定められており、これらを満足するよう必要な対策を講じます。

Q. 新名神高速道路完成後に基準を超過した場合の対応は？

A. 最新の科学的知見に基づき取りまとめられた道路環境影響評価の技術手法に基づき、新名神高速道路の道路構造を考慮して影響予測を行っており予測値は精度の高いものと考えていますが、完成後に基準を超過した場合は必要な対策を講じます。

枚方市域 新名神高速道路 設計説明会（主な質問と回答）

◆工事について

Q. 工事の着手時期は？

A. 完成は平成36年3月を予定しています。工事の着手時期は、今後の作業の進捗状況により前後しますが、工事は概ね5～6年の期間を見込んでいます。

Q. 工事中の安全対策や環境対策は？ 工事中の騒音・振動の測定をして欲しい。

A. 工事実施前に工事の概要、周辺道路の使用計画、安全対策などをご説明します。工事実施に際しては騒音・振動測定を行い関係法令を遵守するとともに低騒音型機械を使用するなど環境対策に努めます。

Q. トンネル工事に伴う沈下は？

A. 枚方市域におけるトンネル工事には、沈下を抑制するシールド工法(※)を採用します。なお、工事中は沈下測定を実施しながら安全管理に万全を期します。

※シールドマシンで地中を掘進しながらコンクリート製の堅固なトンネル構造を形成する工法で、山岳トンネルのように地下水位を下げないため沈下を抑制できます。

Q. 沈下等により家屋に損傷が発生した場合、補償はしてもらえるのか？

A. 地盤状況等に応じた適切な工法を選定しますので皆様にご迷惑をおかけすることはないと考えておりますが、工事中の万が一に備え工事着手前と工事完成後に家屋調査をさせていただきます。調査の結果、新名神高速道路の工事が原因で家屋に損傷が認められる場合は対応させていただきます。

枚方市域 新名神高速道路 設計説明会（主な質問と回答）

◆その他

Q. 淀川を渡る一般道の橋の計画は？

A. 枚方市としては、新名神高速道路の淀川併設橋と都市計画道路の牧野高槻線のそれぞれで効果・課題を検証しました。その結果、それぞれで一定の効果が確認できましたが、一方で課題も見えてきたところです。引き続き、対岸の高槻市などとも共有を深め国と大阪府に対して整備に向けた働きかけを行っていきます。（枚方市）

Q. 内里高野道線の状況は？

A. 内里高野道線は、都市計画決定時（平成7年）には新名神の上に建設する2層構造の計画でしたが、現道の長尾船橋線を拡幅するルートに変更予定です。現在、南側拡幅・北側拡幅・両側拡幅の3案を比較検討中であり、交差点については国・市と協議を継続中です。（大阪府）

Q. 船橋川緑地・公園の緑地化はしないのか？

A. 新名神高速道路事業に併せて本都市計画緑地・公園の全般的な事業化は困難ではありますが、新名神高速道路事業で用地取得を行うところは緑地化に向け、3者（NEXCO・府・市）で協議を進めているところです。（大阪府）

【事業に関する問い合わせ先】

◆NEXCO西日本 新名神大阪東事務所

住 所)枚方市三栗2-5-1

連絡先)TEL072-809-4728 枚方東工事区

TEL072-809-4738 枚方工事区

◆大阪府 枚方土木事務所 地域支援・企画課

住 所)枚方市大垣内町2-15-1（北河内府民センター2階）

連絡先)TEL072-844-1331（内線243）

◆枚方市 土木部 土木総務課

住 所)枚方市大垣内町2-9-21（枚方市役所第2分館）

連絡先)TEL050-7102-6505